

春の感謝祭

ジャガイモ祭り



富井 忠雄

6月25日(木)は梅雨の晴れ間で絶好の日和となりました。今年の参加者は、会員が69名(シニア大学実習生2人含む)と、辻本信一さんの紹介で、日本語弁論大会で優勝したミルカさん(チェコ)・日本語教室で研修中のアンさん(木津川市在住・フィリピン)のお二人、そして、東京海上日動のお二人、合わせて総勢73名でした。

じゃがいも掘りはスムーズに行いました。



恒例のならやまカレー作りに男性陣は、GGプロジェクトの予行を兼ねて、飯盒での炊飯に挑戦しました。初めてのわりに4合炊き10個の飯盒炊爨はうまく出来上がりました？

さらに女性陣は羽釜で黒米ご飯3升を炊きました。



カレーライス具沢山(じゃがいも、玉ねぎ、ズッキーニ、茄子、大蒜などならやま産使用)・人参の野菜たっぷりと肉とルーを入れて出来上がりました。



正午過ぎに予定通り「春の感謝祭」がスタート。また女性スタッフから愛情たっぷりの野菜サラダ、漬物などの提供があり、皆さん満足そうにしていました。まさしく地産地消、大地の恵みに感謝の気持ちで賞味していただきました。カレーなどは完食でした。また初取りの茄子を焼き、皆さんに食べて貰いました。



今回は、留学生や東京海上などのお客さんにもお越し頂き、和やかに楽しく感謝祭が出来ました。エコファームの皆さん、池田さん以下女性の方に色々お世話になりました。

有難うございました。